

[取扱説明書]

ドリアコーター機

DRC-1600/1.25 型

( I ) 運 転 準 備

1. 電源を投入して下さい。

(1) 2F DRC-1600 制御盤

①	ELB	0	主電源
②	MCB	1	パン回転
③	MCB	4	スプレーポンプ
④	MCB	5	洗浄ポンプ
⑤	MCB	11	操作電源
⑥	MCB	12	計器電源
⑦	MCB	13	シーケンサー電源
⑧	CP	1	電源表示灯
⑨	CP	2	盤内照明
⑩	CP	3	電磁弁電磁1
⑪	CP	4	"      2

(2) 3F DRC-1600 動力盤

①	ELB	0	主電源
②	MCB	2	給気ファン
③	MCB	3	排気ファン
④	MCB	6	集塵機
⑤	MCB	7	排気ダンパー
⑥	MCB	8	ロールフィルター
⑦	MCB	15	操作電源
⑧	CP	1	盤内照明
⑨	CP	2	蒸気用モジュトロール電源
⑩	CP	3	冷却用          "

2. 電源表示灯を確認して下さい。

(1) 2F DRC-1600 制御盤

主電源(WL1)の点灯を確認して下さい。

(2) 3F DRC-1600 動力盤

主電源(WL1)の点灯を確認して下さい。

3. 各機器、計器の電源を確認して下さい。

(各取扱説明書参照)

4. 各調節計にプログラム他データを設定して下さい。

(1) 2F DRC-1600 制御盤

- |   |        |        |
|---|--------|--------|
| ① | FICA-1 | 給気風量   |
| ② | PIA-1  | パン内静圧  |
| ③ | FIA-2  | 排気風量   |
| ④ | TIA-2  | 排気温度   |
| ⑤ | FICA-3 | スプレー流量 |
| ⑥ | SIRA-1 | パン回転数  |
| ⑦ | TICA-1 | 給気温度   |

(2) 3F DRC-1600 動力盤

- |   |       |         |
|---|-------|---------|
| ① | TIC-3 | 冷水ライン温度 |
|---|-------|---------|

5. 2F DRC-1600 制御盤のエアー元圧を  $5 \text{ Kgf/cm}^2$  を確認して下さい。

尚、盤内のプレッシャースイッチ(PS9)は  $\text{Kgf/cm}^2$  に設定していますので、設定以下になるとエアー元圧異常となり、表示灯(RL12)がフリッカ点灯し、ブザーにて知らせます。

6. 2F DRC-1600 制御盤の盤内バージ圧力を、精密減圧弁により調整して下さい。

尚、盤内のマノスタースイッチ(MS)は  $5 \text{ mmH}_2\text{O}$  に設定していますので、盤面のマノスターゲージにて  $5 \text{ mmH}_2\text{O}$  以上かかっていることを確認して下さい。

又、 $5 \text{ mmH}_2\text{O}$  以下になるとバージ不良となり、表示灯(RL10)がフリッカ点灯し、ブザーにて知らせます。

## 〔Ⅱ〕手動運転

1. 2F DRC-1600制御盤(以下、制御盤)のセレクトスイッチ(CS1)により、手動-切-自動の運転選択を手動側を選択して下さい。

### 2. 給気ファン手動運転

上記1項の手動選択により、押ボタンにて任意運転可能です。

但し、制御盤のセレクトスイッチ(CS7)の選択により、操作場所が異なります。

- (1) セレクトスイッチ(CS7)を手元に選択した場合

制御盤にて運転可能

ON (PB8)

OFF (PB9)

- (2) セレクトスイッチ(CS7)を遠方に選択した場合

3F DRC-1600動力盤(以下、動力盤)にて運転可能

ON (PBL8-1)

OFF (PB9-1)

いずれも時も運転時、

制御盤 表示灯(GL2) 点灯確認

動力盤 表示灯(PBL8-1)

尚、運転のスピードの設定は制御盤のFICA-1にて設定して下さい。

(マニュアル、又、プログラム運転にて)

又、給気ファン運転により、給気温度の温調弁及び冷水温度の温調弁が作動します。

### 3. 排気ファン手動運転

上記1項の手動選択により、押ボタンにて任意運転可能です。

但し、制御盤のセレクトスイッチ(CS7)の選択により、操作場所が異なります。

- (1) セレクトスイッチ(CS7)を手元に選択した場合

制御盤にて運転可能

ON (PB10)

OFF (PB11)

- (2) セレクトスイッチ(CS7)を遠方に選択した場合  
動力盤にて運転可能

ON (PBL10-1)  
OFF (PB11)

いずれの時も運転時

制御盤 表示灯 (GL3) 点灯確認  
動力盤 表示灯 (PBL10-1)

尚、運転のスピードの設定は、制御盤の調節計(PIA-1)にて設定して下さい。  
(マニュアル又はプログラム運転にて)  
又、排気ファン運転により、集塵機運転及び排気グンパーが開致します。

#### 4. ドラム回転 手動運転

- (1) 上記1項により、手動に選択して下さい。
- (2) 制御盤の盤内スナップスイッチ(SW1)により、インターロック有無の選択をして下さい。
- インターロック有選択 … DRC-1600 本体面側面の扉が閉でないと、  
運転不可。
- インターロック無選択 … DRC-1600 本体面側面の扉が開の状態でも  
運転可。
- (3) 制御盤のセレクトスイッチ(CS4)により、ノーマルジョギングの選択をして下さい。
- ノーマル選択時 …… 連続運転  
ジョギング選択時 …… 制御盤の盤内のタイマー  
T21 (運転タイマー)  
T22 (停止タイマー)  
にてジョギング運転
- (4) 4-1項の手動選択により、押ボタン(又はセレクトスイッチ)にて任意可能です。  
(運転状態は4-3項の選択により運転、運転条件は4-2項の選択による。)  
但し、制御盤のセレクトスイッチ(CS6)の選択により、操作場所が異なります。

① セレクトスイッチ(CS6)を盤に選択した場合

制御盤にて運転可能

ON (PB6)

OFF (PB7)

運転時、制御盤表示灯(GL1)点灯

② セレクトスイッチ(CS6)を本体に選択した場合

DRC-1600 本体正面にて運転可能

セレクトスイッチ( )で停止-運転の選択

運転時、制御盤表示灯(GL1)点灯

尚、ドラム回転のスピード設定は、下記の方法で行って下さい。

制御盤のセレクトスイッチ(CS3)の本体洗浄、切-入の選択により、設定が異なります。

切選択時 … 制御盤の調節計(SIRA-1)にて設定。

(マニュアル又はプログラム運転)

入選択時 … 制御盤の盤内ボリューム(ドラム回転洗浄工程低速速度)にて設定

## 5. スプレーポンプ 手動運転

上記1項の手動選択により、制御盤の押ボタンにて任意運転可能です。

ON (PB12)

OFF (PB13)

運転時、表示灯(GL4)点灯

尚、運転のスピードの設定は、制御盤の調節計(FICA-3)にて設定して下さい。

(マニュアル又はプログラム運転にて)

## 6. 洗浄ポンプ 手動運転

上記1項の手動選択により、制御盤の押ボタンにて任意運転可能です。

ON (PB14)

OFF (PB15)

運転時、表示灯(GL5)点灯

## 7. スプレーエヤー弁の開閉

上記1項の手動選択により、制御盤のセレクトスイッチ(CS8)にて操作可能です。

開動作にて表示灯(GL8)点灯

## 8. バターン弁の開閉

上記1項の手動選択により、制御盤のセレクトスイッチ(CS9)にて操作可能です。

開動作にて表示灯(GL9)点灯

## 9. 液リターン弁の開閉

(1) 上記1項により、手動に選択して下さい。

(2) 制御盤のセレクトスイッチ(CS10)を液リターン弁側を選択すると、液リターン弁は開致します。

開動作にて表示灯(GL11)点灯

## 10. ニードル弁の開閉

(1) 上記1項により、手動に選択して下さい。

(2) 制御盤の盤内スナップスイッチ(SW1)を、インターロック有無の選択をして下さい。

### ① インターロック無に選択した場合

制御盤のセレクトスイッチ(CS10)をニードル弁側を選択すると、ニードル弁は開致します。

開動作にて表示灯(GL10)点灯

### ② インターロック有に選択した場合

(2-1) 上記7項により、スプレーエヤー弁を開にして下さい。

(2-2) 制御盤のセレクトスイッチ(CS10)をニードル弁側を選択して下さい。

但し、ニードル弁はスプレーエヤー圧力スイッチ(PS5,6,7,8)がONし、スプレーエヤー確認タイマー(T161…シーケンサータイマー)UP後、開動作致します。

尚、液リターン弁とニードル弁はどちらかが開になります。

## 1 1. 蒸気元弁、蒸気弁1、蒸気弁2、給気シャット弁の開閉

上記1項の手動選択により、セレクトスイッチにてそれぞれ任意に開閉可能です。

### (1) 蒸気元弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS12)にて開閉

開動作にて表示灯(GL21)点灯

### (2) 蒸気弁1

制御盤のセレクトスイッチ(CS24)にて開閉

開動作にて表示灯(GL22)点灯

### (3) 蒸気弁2

制御盤のセレクトスイッチ(CS25)にて開閉

開動作にて表示灯(GL23)点灯

### (4) 給気シャット弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS21)にて開閉

開動作にて表示灯(GL20)点灯

## 1 2. 洗浄関係の弁の開閉

下記の弁は、上記1項の手動選択によりセレクトスイッチにてそれぞれ任意に開閉可能です。

### (1) ディストリビューター排出弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS14)にて開閉

開動作にて表示灯(GL13)点灯。

### (2) ドラム内洗浄弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS15)にて開閉

開動作にて表示灯(GL14)点灯

### (3) ディストリビューター洗浄弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS16)にて開閉

開動作にて表示灯(GL15)点灯

### (4) 配置バージェアー弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS20)にて開閉

開動作にて表示灯(GL19)点灯



### 1 3. 三方切替弁の手動動作

下記の弁は、制御盤のセレクトスイッチ(CS 1 4)のモードに関係なく、各セレクトスイッチにてそれぞれ任意に選択可能です。

#### (1) 洗浄給水三方弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS 1 8)にて循環側・給水側選択。

給水側にて、表示灯(GL 1 7)点灯。

#### (2) 洗浄排出三方弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS 1 9)にて、循環側・排出側選択。

排出側にて、表示灯(GL 1 8)点灯。

### 1 4. その他の電磁弁の手動動作

下記の弁は、制御盤のセレクトスイッチ(CS 1 4)のモードに関係なく、各セレクトスイッチにてそれぞれ任意に開閉可能です。

#### (1) 給気位置調節弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS 1 3)にて開閉

開動作にて表示灯(GL 1 2)点灯

#### (2) 強制排水弁

制御盤のセレクトスイッチ(CS 1 7)にて開閉

開動作にて表示灯(GL 1 6)点灯

### 1 5. 通気エヤーの切替 (ダイレクト/リバーズ)

#### (1) セレクトスイッチ(CS 1 1)をダイレクト側に選択することにより、ダイレクトフローに動作致します。

表示灯(GL 6)点灯確認

尚、ダイレクト側、確認リミットスイッチ(LS 1)未検知の場合、表示灯(GL 6)がフリッカー点灯し異常を知らせますので、ダンパーを確認して下さい。

#### (2) セレクトスイッチ(CS 1 1)をリバーズ側に選択することにより、リバーズフローに動作致します。

表示灯(GL 7)点灯確認

尚、リバーズ側、確認リミットスイッチ(LS 2)未検知の場合、表示灯(GL 7)がフリッカー点灯し異常を知らせますので、ダンパーを確認して下さい。

### 〔Ⅲ〕 自動運転（コーティング）

1. 制御盤のセレクトスイッチ(CS1)により、手動一切ー自動の運転選択を自動側に選択して下さい。
  
2. プログラム調節計のプログラム番号の選択を行って下さい。
  - (1) 制御盤のセレクトスイッチ(CS22)の品目設定選択が手元の場合  
制御盤の盤面のサムロータリースイッチにて設定して下さい。
  - (2) 制御盤のセレクトスイッチ(CS22)の品目設定選択が遠方の場合  
他の機器より通信にてシーケンサーへ設定して下さい。
  
3. 動力盤のセレクトスイッチ(CS1)により、給気温度のコントロールをミキシングフラッペ(電磁弁)又はモジュトロールモータ(電動弁)で行うのか、選択して下さい。
  
4. 制御盤の押ボタンスイッチ(PB1)により自動運転スタートし予熱工程となります。

#### 5. 予熱工程

(1) 予熱工程では、下記の運転を致します。

- |                 |                                |
|-----------------|--------------------------------|
| ① 給気ファン         | 運転 (T160…シーケンサー内部タイマー タイムアップ後) |
| ② 排気ファン         | 運転                             |
| ③ パン回転          | ジョギング運転                        |
| ④ スプレーポンプ       | 運転                             |
| ⑤ 液リターン弁        | 開                              |
| ⑥ 給気シャット弁       | 開                              |
| ⑦ 蒸気元弁          | 開                              |
| ⑧ 蒸気弁1          | 開                              |
| ⑨ 蒸気弁2          | 開                              |
| ⑩ 温調弁           | 温調                             |
| ⑪ 排気ダンパー        | 開                              |
| ⑫ 集塵機           | 運転                             |
| ⑬ スプレータンク攪拌モーター | 高速                             |
| ⑭ 冷水温調弁         | 温調                             |

制御盤の表示灯(OL1)点灯

- (2) 排気温度がイベント値(EV2)以上でスプレー(1)工程に移ります。
- (3) 又、プログラム調節計のセグメント1のタイマーがタイムアップするか、もしくは制御盤の工程ステップ(PB5)でもスプレー(1)工程に移ります。

## 6. スプレー(1)工程

(1) スプレー(1)工程では、下記の運転を致します。

- |                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| ① 給気ファン         | 運転                            |
| ② 排気ファン         | 運転                            |
| ③ パン回転          | 運転                            |
| ④ スプレーポンプ       | 運転                            |
| ⑤ 液リターン弁        | 閉 (T161…シーケンサー内部タイマー タイムアップ後) |
| ⑥ スプレーエヤー弁      | 開                             |
| ⑦ バターン弁         | 開                             |
| ⑧ ニードル弁         | 開 (T161…シーケンサー内部タイマー タイムアップ後) |
| ⑨ 給気シャット弁       | 開                             |
| ⑩ 蒸気元弁          | 開                             |
| ⑪ 蒸気弁1          | 開                             |
| ⑫ 蒸気弁2          | 開                             |
| ⑬ 温調弁           | 温調                            |
| ⑭ 排気ダンパー        | 開                             |
| ⑮ 集塵機           | 運転                            |
| ⑯ スプレータンク攪拌モーター | 高速                            |
| ⑰ 冷水温調弁         | 温調                            |

制御盤の表示灯(OL2)点灯

- (2) プログラム調節計のセグメント2及び3のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント3で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)でスプレー(2)工程に移ります。

## 7. スプレー(2)工程

- (1) スプレー(2)工程では、スプレー(1)工程と同様の運転を致します。
- (2) プログラム調節計のセグメント4及び5のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント5で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)でスプレー(3)工程に移ります。

## 8. スプレー(3)工程

- (1) スプレー(3)工程では、スプレータンクの攪拌モーターが低速となります。  
(その他は、スプレー(2)工程と同様)
- (2) プログラム調節計のセグメント6及び7のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント7で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)でスプレー(4)工程に移ります。

## 9. スプレー(4)工程

- (1) スプレー(4)工程では、スプレー(3)工程と同様の運転を致します。
- (2) プログラム調節計のセグメント9の運転中、スプレータンクの液が空を検知すると洗浄液弁が開となり、洗浄液をスプレー致します。(表示灯(OL9)点灯)  
洗浄時間タイマー(T70…シーケンサー内部タイマー)のタイムアップにより、ドライ(1)工程へ移ります。
- (3) 又、プログラム調節計のセグメント8, 9のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント9で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)でもドライ(1)工程へ移ります。

## 10. ドライ(1)工程

- (1) ドライ(1)工程では、下記の運転をします。

① 給気ファン	運転
② 排気ファン	運転
③ ドラム回転	運転
④ 液リターン弁	開
⑤ 給気シャット弁	開
⑥ 蒸気元弁	開

⑦ 蒸気弁 1	開
⑧ 蒸気弁 2	開
⑨ 温調弁	温調
⑩ 排気ダンパー	開
⑪ 集塵機	運転
⑫ 冷水温調弁	温調

- (2) プログラム調節計のセグメント 10, 11 のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント 11 で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)でドライ(2)工程へ移ります。

#### 11. ドライ(2)工程

- (1) ドライ(2)工程では、ドライ(1)工程と同様の運転を致します。
- (2) プログラム調節計のセグメント 12, 13 のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント 13 で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)でドライ(3)工程へ移ります。

#### 12. ドライ(3)工程

- (1) ドライ(3)工程では、ドライ(2)工程と同様の運転を致します。
- (2) プログラム調節計のセグメント 14, 15 のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント 15 で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)で艶出工程へ移ります。

#### 13. 艶出工程

- (1) 艶出工程では、ドラム回転のみ運転致します。
- (2) プログラム調節計のセグメント 16, 17 のタイマーがタイムアップするか、もしくはセグメント 17 で運転中、制御盤の工程ステップ(PB5)で工程完了となり、ブザーにて知らせます。

以上でコーティングは終了です。

## 〔Ⅳ〕 洗 淨

1. 洗淨は手動動作にて行って下さい。

2. 洗淨乾燥自動

(1) コーティング終了時

- ① 制御盤のセレクトスイッチ(CS2)により、手動一切ー自動 の運転選択を手動側にして下さい。
- ② 制御盤のセレクトスイッチ(CS3)により、本体洗淨 切ー入 の選択を入側にして下さい。
- ③ 制御盤の工程ステップ(PB5)により、洗淨乾燥がスタート致します。

表示灯(OL11)点灯

④ 洗淨乾燥工程では、下記の運転を致します。

- |            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| 1) 給気ファン   | 運転<br>(T160…シーケンサー内部タイマー タイムアップ後) |
| 2) 排気ファン   | 運転                                |
| 3) パン回転    | 運転                                |
| 4) 給気シャット弁 | 開                                 |
| 5) 蒸気元弁    | 開                                 |
| 6) 蒸気弁1    | 開                                 |
| 7) 蒸気弁2    | 開                                 |
| 8) 温調弁     | 温調                                |
| 9) 排気ダンパー  | 開                                 |
| 10) 集塵機    | 運転                                |
| 11) 冷水温調弁  | 温調                                |

⑤ プログラム調節計のセグメント19のタイマーがタイムアップするか、もしくは制御盤の工程ステップで洗淨乾燥終了し、ブザーにて知らせます。

(2) コーティングをしないで洗淨終了し、洗淨乾燥する時

- ① 制御盤のセレクトスイッチ(CS2)により、手動一切ー自動 の運転選択を手動側にして下さい。
- ② 制御盤のセレクトスイッチ(CS3)により、本体洗淨 切ー入 の選択を入側にして下さい。
- ③ 制御盤の本体洗淨ON(PB3)により、プログラム調節計のセグメントを19にして下さい。(数秒かかります。)

- ④ プログラム調節計のセグメントが19であることを確認の上、制御盤の工程ステップ(PB5)により、洗浄乾燥工程スタート致します。  
(表示灯(OL11)点灯)
- ⑤ 運転、終了方法は、(1)コーティング終了時と同様です。

## 〔V〕 給気ライン自動起動

1. 制御盤のセレクトスイッチ(CS2)により、手動一切ー自動 の運転選択を切側にして下さい。
2. 制御盤のセレクトスイッチ(CS23)により、給気ライン自動起動 切ー入 の選択を入側にして下さい。給気ライン自動起動スタート致します。
3. 給気ライン自動起動スタートにより、下記の運転を致します。

① 給気ファン	運転 (T160…シーケンサー内部タイマー タイムアップ後)
② 排気ファン	運転
⑤ 給気シャット弁	開
⑥ 蒸気元弁	開
⑦ 蒸気弁1	開
⑧ 蒸気弁2	開
⑨ 温調弁	温調
⑩ 排気ダンパー	開
⑪ 集塵機	運転
⑫ 冷水温調弁	温調

又、ドラム回転は、制御盤のセレクトスイッチ(CS6)のドラム回転は、盤一本体の選択を本体側にすることにより、ドリアコーター前面のセレクトスイッチで運転操作可能です。

4. 制御盤のセレクトスイッチ(CS23)により、給気ライン自動起動 切ー入 の選択を切側にすると、停止致します。
5. ひきつづき、コーティング自動運転される時は、必ずプログラム調節計をリセットして下さい。方法は下記のとおりです。
  - ① 制御盤のセレクトスイッチ(CS2)により、手動一切ー自動 の運転選択を切側にして下さい。
  - ② 制御盤の異常リセット(PB17)で、リセット完了です。



〔Ⅵ〕 故 障 （詳細は、故障一覧表を参照して下さい。）

1. 過電流警報

- (1) 過電流にてサーマルが動作した場合は、そのモーターの表示灯がフリッカーし、表示灯(RL1)が点灯して、ブザーにて異常を知らせます。
- (2) ブザーストップ後、原因調査の上、異常のサーマルをリセットさせて下さい。

2. インバーター異常

- (1) インバーター異常になると、そのモーターの表示灯がフリッカーし、表示灯(RL2)が点灯して、ブザーにて異常を知らせます。
- (2) ブザーストップ後、原因調査の上、インバーター異常をリセットさせて下さい。  
(インバーター取扱説明書参照)

3. 給気風量異常

- (1) コーティング自動中、洗浄乾燥自動中及び給気ライン自動起動運転中、一定時間を過ぎても、給気風量調節計(FICA-1)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(RL3)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

4. 給気温度異常

- (1) コーティング自動中、洗浄乾燥自動中、給気ライン自動起動運転中、一定時間を過ぎても給気温度調節計(TICA-1)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(RL4)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

5. パン内静圧異常

- (1) コーティング自動中、洗浄乾燥自動中、給気ライン自動起動運転中、一定時間を過ぎても、パン内静圧調節計(PIA-1)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(RL5)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 6. 排気風量異常

- (1) コーティング自動中、洗浄乾燥自動中、給気ライン自動起動運転中、一定時間を過ぎても、排気風量調節計(F I A - 2)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(R L 6)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 7. 排気温度異常

- (1) コーティング自動中、洗浄乾燥自動中、給気ライン自動起動運転中、一定時間を過ぎても、排気温度調節計(T I A - 2)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(R L 7)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 8. スプレー流量異常

- (1) コーティング自動中、運転中一定時間を過ぎても、スプレー流量調節計(F I C A - 3)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(R L 8)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 9. バン回転異常

- (1) コーティング自動中、洗浄乾燥自動中、運転中一定時間を過ぎても、バン回転調節計(S I R A - 1)のイベント1の設定以上、又はイベント2の設定以下であれば、表示灯(R L 9)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 10. 液圧異常(上限)

- (1) バインダー圧力スイッチ(P S 1 ~ P S 4)が上限設定値以上になれば、表示灯(R L 11)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 11. エヤー元圧異常(低下)

- (1) コンプレッサーエヤー圧力スイッチ(P S 9)が下限設定値以下になれば、表示灯(R L 13)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 1 2. スプレーエヤー圧異常（低下）

- (1) アトマイズ弁“開”動作にて、アトマイズ圧カスイッチ(PS 5～PS 8)が設定値以下になれば、表示灯(RL 1 2)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 1 3. 通気ダンパー（ダイレクト／リバース）の異常

- (1) 〔Ⅱ〕-1 5項で異常が発生しますと、表示灯(GL 6)(GL 7)がフリッカー点灯し、ブザーにて異常を知らせます。

## 1 4. シーケンサー異常

シーケンサーの電池が残り少なくなると、表示灯(RL 1 4)が点灯し、ブザーにて異常を知らせますので、シーケンサーの電池を取替えて下さい。

（別紙取扱説明書参照）

## 1 5. 給気電動弁異常

動力盤のサーキットプロテクター(CP 2, CP 3)がONしていない時、表示灯(RL 1 5)が点灯し、ブザーにて異常を知らせます。